



# かみつ

2022年 3月

伊丹市立 神津こども園

TEL 782-0200

今年度も残すところ後1か月となりました。2月は新型コロナウイルス感染症の流行で心落ち着かない日々でした。テレビを付けると過去最高という言葉が毎日のように流れ、園内でも学級閉鎖や行事の中止などのご理解やご協力をいただきました。子どもも社会からストレスを受けます。このような時だからこそ、園はストレスなくのびのび遊び、情緒の安定を図る場でありたいと思います。3月もどのような状況になるかわかりませんが、できる限りの感染症対策や情報提供をしていきます。毎朝の検温、お子さんやご家族の健康状態の連絡など引き続きよろしくお願ひいたします。

## くお知らせ・お願ひ

### ○【お休みのご協力をお願いします】

3月31日（木）は新年度に向けての職員会議があります。2、3号認定子どもの方でお休みのご協力をいただける方はよろしくお願ひします。

○3月15日（火）は春の訪れを感じられるように幼児クラスでは、春の和菓子（練りきり）と緑茶を飲んで季節のお花を見ながらお茶会を予定しています。

○1号認定子どもの令和4（2022）年度始業式は4月11日（月）です。

○来年度のクラス発表を、4月1日（金）に玄関掲示します。1号認定子どもの保護者の方でご都合のつく方は10時以降にご来園いただき、お子さんのクラスをご確認ください。

## ～自分が好き～

神津こども園では、開園当初から子どもの自尊感情を育む教育・保育を大切にしてきました。定期的に話し合いの場を持ち、保育者一人一人の意見や思いを伝え合ったり、関わり方を相談し合ったりしています。今年度、神津小学校の6年生の全国学力・学習状況調査結果の子どもへのアンケートの中で、「自分にはよいところがあると思う」という質問への肯定的な回答が全国平均よりも随分高かったとお聞きしました。とても嬉しいことです。

自分の事が好きという自尊感情は、様々な事に対する行動意欲を高めたり、人間関係を築く力となったりします。これから成長の土台となる乳幼児期に、大人との十分なスキンシップや、会話や、共に楽しさを共有する体験等を通して、ありのままの自分を受け止め認められることによって自尊感情の基は育まれます。

忙しい毎日ですが、お子さんと向き合う時間を大切にしていきたいですね。

## ～大きくなる楽しみ～

5歳児は例年ですと、小学校で給食試食をさせていただいたり、授業を見学したりと入学に期待を寄せる体験を行っていましたが、今年度はコロナ禍で実現できませんでした。しかし、神津小学校のご厚意で小学校の様子を撮ったDVDを園で見せていただくこととなりました。また、神津交流センターの児童館や図書館の使い方を教えていただくことにもなっています。

他の年齢のクラスも、4月の進級を楽しみにできるように過ごしていきたいと思います。

## ～赤ちゃんがいっぱい～

乳児クラスでは、既存の玩具だけでなく、保育者の手作り玩具もたくさんあります。あれも作りたい、これも作りたいという思いはあるものの、なかなか時間が足りない現状です。

「手作りの赤ちゃん人形を作りたい」という担任の思いを地域の方に相談すると、裁縫が得意な方が快く引き受けくださいました。そして、あっと言う間に18人の可愛い人形とまごとの玩具を作ってくださいました。（私達だったらいいって何日かかったか・・・）

地域の方々の愛情のこもった人形で、その愛情を感じながら子ども達は遊んでいます。そして職員一同、地域の方の愛情に支えられていることを本当に嬉しく思います。

林さん、山下さん、  
鬼塚さん、岡本さん、  
阪部さん 後中さん

どうもありがとうございました。



今年度最後の園だよりとなります。

少し早いですが、令和3年（2021）年度も神津こども園の教育・保育にご理解とご協力をいただきありがとうございました。